

「住吉小 いきいき活動 橋の模型づくり」・・・CVV 学童支援活動 開催される！

1. 日 時：2025 年 7 月 26 日（土）10 時 00 分～11 時 50 分
2. 場 所：大阪市立住吉小学校いきいき教室内
3. 参加者：児童 11 名（1 年:4 名、2 年:4 名、3 年:3 名、母親 1 名）、いきいき：阪井・富永先生ほか計 4 名
4. CVV メンバー：6 名(祝、石原、下土居、南荘、一ノ瀬、鈴木巖)
5. 開催テーマ：児童一人ひとりがいろいろな橋の学びや模型づくりを通じて、橋の構造や仕組みを学ぶ
 - ①いろいろな橋の紹介、トラス橋の特長など（25 分）
 - ②割りばしを使った橋の模型づくりの説明（15 分）
 - ③トラス橋の模型づくり作業に挑戦（1 時間 10 分）
6. 活動を通じての感想など：
 - ・住吉小いきいき教室の阪井先生からいきいき活動開始の挨拶があった。
 - ・参加児童数が 11 名であったので、CVV としては落ち着いて工作指導ができた。
 - ・大昔の丸木橋、昔の木橋や石橋、そして現在のトラス橋や吊橋などの話に児童は興味深く聞いていた。
 - ・三角形と四角形と横力変形、けた橋とトラス橋の簡易載荷実験では、児童が積極的に実験に参加し横力変形や載荷実験で構造の違いなどに興味を示していた。
 - ・TV モニターにより色々な橋やトラス橋の特徴などを丁寧に紹介できた。
 - ・低学年(1・2 年生)の児童は、のり付けなど手解きを受けながら頑張っていた。
 - ・早くできた児童から順次完成したトラス橋に、思い思いにカラフルな色で楽しそうに色付けしていた。
 - ・親御さんから「CVV の皆さんは橋の技術者・専門家ですか」とのお話があり、丁寧に答えました。
7. 活動の写真：



大昔や昔のいろいろな橋が紹介された



三角形や四角形の構造の違いが紹介された



三角形と四角形 横から力を加えるとどうなるかな？



けた橋とトラス橋 どちらが重りに耐えられるかな？



けた橋に重りが作用するとどうかな？



トラス橋に重りが作用するとどうかな？



トラス橋の模型づくりを説明する CVV メンバー



模型づくりに取り掛かる児童たち



片側のトラスを一生懸命につくる児童



片側のトラスを一生懸命につくる児童たち



片側のトラスを一生懸命につくる児童



片側のトラスを一生懸命につくる児童



トラス橋が完成しカラフルに色付けを



完成したトラス模型に色付けを



参加した児童たちみんなが頑張ったトラス橋模型のオンパレード